

東京藝術大学 スーパーグローバル大学(SGU)創成支援事業 ロジックモデル

“藝大力”創造イニシアティブ オンリーワンのグローバル戦略

SGU事業と連動する全学的取組



インプット

アクティビティ

アウトプット

初期アウトカム

中長期アウトカム

■“オール藝大”体制

・世界的にも稀な総合芸術大学として、美術／音楽／映像に係る教育研究リソースを総結集

グローバル化を加速的に推進する為の体制拡充

- ・コーディネーター
- ・国際事業専門スタッフ
- ・語学担当教師 等

国際水準の教育プログラムに必要な制作設備・機材、楽器等の整備

SGU事業補助金

ネットワークの拡大・強化等の為の派遣／招聘

■海外ネットワーク

・長きに亘り培ってきた海外一流芸術大学との連携基盤、多様なアーティストや機関等との繋がりを

■国内ネットワーク

・他の芸術系大学との協力体制や、我が国屈指の文化集積地である“上野の杜”の潜在力の活用

・運営費交付金等の基盤的経費、寄附金等の自己収入

・産業界／地方自治体／官公庁等との広範な連携基盤

[学長宣言]や[アクションプラン]の策定による、リーダーシップに基づく全学的な施策の推進

■海外一線級アーティストの誘致促進

・卓越教員制度やクロスアポイントメント制度の整備

■海外大学等との協議、共同プログラムの開発

■学生の海外派遣に係るプログラムの開発

■語学教育の充実

■入試制度改革

・飛び入学制度の導入
・バカロレアの活用 等

■学生支援の強化

・奨学金制度の新設
・安全対策／危機管理
・留学の手引き等の改訂
・シラバス等の英語化
・チューターの配備
・日本文化体験の充実
・語学や異文化理解に係る教職員研修の実施 等

■ブランディング広報

■国際シンポジウムや芸術文化外交の実施

・五大陸アーツサミット、国際芸術教育会議、伊首相特別講演、蘭首相との会談 等

・大学の機能／経営力／国内連携基盤の強化、国際的研究交流の推進、産学連携／社会実践プログラム／早期教育の促進

■教育プログラムの高度化・国際化

・世界最高水準の教員陣による特別講義／個人指導／コンサートでの共演等
・学生の海外での芸術文化体験活動を促進する実践型教育プログラム(Arts Study Abroad Program)
・海外大学との国際共同カリキュラム／コースワーク(グローバルアート国際共同カリキュラム、国際交流演奏会、アニメーションや映画の国際共同制作)
・外国語のみで修了可能な新たな研究科／専攻 等

■国際交流協定締結大学・機関の増加、交換留学プログラムの拡大

■大学の国際通用性・教職員の国際対応能力向上

■日本人学生の海外派遣に係る支援の充実

■外国人留学生の受入に係る体制／制度の充実

■本学の特徴・魅力等に係る情報発信の充実

・全国芸術系大学コンソーシアム
・履修証明プログラム
・ジュニアアカデミー
・クラウドファンディングによる様々なプロジェクトの実現 等

■学生による国際的活動の増加

・海外留学経験学生数の増加
・海外大学／機関等との共同プロジェクトに係る参加者数の増加、及び達成度や満足度等を踏まえた総合評価の向上
・海外における制作／展示／公演等に係る参加者数の増加、及び達成度や満足度等を踏まえた総合評価の向上

■キャンパス環境のグローバル化

・外国人留学生数、外国籍教員等数の増加
・日本人学生と外国人留学生との協働機会の増加、国際交流の日常化
・教職員等による適切なマネジメント(人事制度／教務システム／教育研究環境等の効果的な運用と、持続的な検証・改善)

■国内外におけるプレゼンスの向上

・外国人学生の出願数の増加
・本学をハブとした芸術教育／芸術文化交流に係る国際ネットワークの拡大
・海外連携大学／機関とのネットワーク等を活用した教育研究成果の国際的発信

■日本全国の芸術系大学・機関との協働によるグローバル化の展開

・国内連携大学／機関との協力による国際共同プロジェクトに係る参加者数の増加、及び達成度や満足度等を踏まえた総合評価の向上
・SGU事業による取組や成果の共有
・国際事業と産学／地域連携事業等との融合

・他の芸術系大学や地方自治体等との協力による震災復興支援事業、地方創成事業の実施
・上野「文化の杜」関係機関との連携によるアートフェスティバル等の定期的な開催
・社会人等を対象とした芸術を学ぶ機会の増加
・早期教育事業や附属高校(SGH)との連携深化
・自己収入の増加、財源の多様化 等

■我が国の芸術文化価値を高め、新たな創造や国際社会への発信・展開を担う世界トップレベルの芸術家・研究者・マネジメント人材等の持続的な育成・輩出

・国際的な展覧会やコンクール等での受賞／入賞実績、卒業／修了生の国際舞台での活躍

■学生・教職員が世界の人々と交流し、芸術文化価値を相互に共有する“芸術文化の国際発信拠点”の形成

■“藝大力”を国際社会に発信し、「世界のTOKYO GEIDAI」としてブランド及びプレゼンスを確立

■芸術系大学・機関全体のグローバル化の牽引、芸術文化力の結集

インパクト(社会への影響)

■本事業等により育成・輩出された人材が、傑出した芸術力・感性等を武器として、国内外のネットワークとの連携・協力により、新しい芸術文化の創造・発信、芸術の力を活かした国際貢献を先導し、社会システムや産業構造等を革新

■本学を中心として、“上野の杜”にパリやロンドン等の世界的都市に比肩するアートプラットホームが構築され、学術・科学技術等の多様な文化資源や産業界との連携により、国際都市“東京”の魅力を更に増幅